

# 2016年度(第46期) 環境活動レポート

(対象期間：2015年6月1日～2016年5月31日)



 株式会社 秋本組

株式会社 秋本組

発行日：2016年11月1日

## 1. 組織の概要と対象範囲

- (1) 事業者名及び代表者氏名  
株式会社 秋本組  
代表取締役 秋本教和
- (2) 所在地 (倉庫含む)  
兵庫県尼崎市南武庫之荘11丁目2番1号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
環境管理責任者 専務取締役 秋本 賢  
環境管理担当者 総務課 大崎 千鶴  
連絡先 TEL: 06-6438-2478  
FAX: 06-6438-8622
- (4) 事業活動内容: 土木工事業一式 (電線共同溝工事・道路改良工事・浮きゴミ・側溝清掃工)
- (5) 事業規模  
年間売上高 419百万円 (2015年6月～2016年5月)

	本社	倉庫棟	資材置場棟	合計
総従業員	13人	無人	無人	13人
延べ床面積	292.7㎡	170.1㎡	174.6㎡	637.4㎡

(内訳 : 社員11人 パート2人 )

- (6) 建設現場等の概要 (2015/6～2016/5)  
元請工事 0 件  
下請工事 353 件
- (7) 事業年度 6月～翌年5月

## 2. 主な環境負荷の実績 (2015年6月～2016年5月)

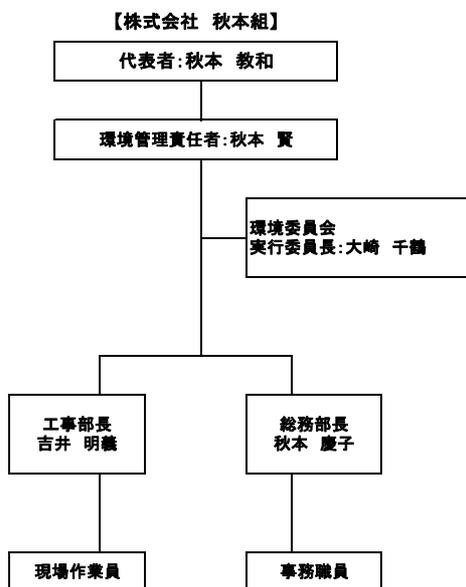
項目	単位	2016年度 (第46期)
二酸化炭素排出量	kg-CO2	204,297.00
産業廃棄物計	トン	0.00
一般廃棄物計	kg	1,436.00
排水量	m <sup>3</sup>	750.00

①電力の二酸化炭素排出係数; 0.514 kg-CO2/kWh (2012年度実績)

②工事は全て下請負工事の為、産業廃棄物はありません

但し、下請負工事の収集運搬の二酸化炭素排出量は2704.10 t

## 2. 環境経営システム推進組織図



### 3. 環境方針

#### 株式会社 秋本組 環境方針

株式会社 秋本組は 『次世代のための、地球にやさしい環境の整備』に沿って、地球環境問題と事業の発展を両立させる企業活動を推進いたします。

1. 建設事業に伴う環境負荷の低減に努めます。
  - ① 電力及び自動車燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減
  - ② 排水量及び廃棄物の削減
2. 建設事業を通じて環境改善に努めます。
  - ① 社会貢献活動及び再生資源の利用
  - ② 事務用品等のグリーン購入
  - ③ 化学物質の適正管理
  - ④ 再生資源の積極利用
3. 関係する環境法規等及び地元との約束を遵守します。
4. 本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

改定日：2016年 12月 1日

制定日：2012年 9月 1日

株式会社 秋本組

## 4. 環境目標と実績

当社における環境目標と実績は以下の通りです。

No.	環境目標	基準年度 (第45期) 2015年 実績	(第46期) 2015年6月1日～2016年5月31日			(第47期) 2017年度 目標	(第48期) 2018年度 目標	(第49期) 2019年度 目標
			目標	実績	(達成率：%)			
1	CO2排出量 (電力使用量) 削減 ※1	18,111 kWh	17,948	22,392	80%	17,786	17,625	17,466
		9309 kg-CO2	9,225	11,398	81%	9,142	9,059	8,977
2	ガソリン削減 ※2	9717 ℓ	9,727	8,053	121%	現状維持	現状維持	現状維持
		22,562 kg-CO2	22,586	18,698		売上高	売上高	売上高
		18.3ℓ 売上高百万当たり	現状維持	19.2				
3	軽油削減 ※3	87011 ℓ	60,300	59,647	101%	現状維持	現状維持	現状維持
		227,881 kg-CO2	157,925	156,215		売上高	売上高	売上高
		164.4ℓ 売上高百万当たり	現状維持	142.3				
4	総排水量 削減 ※4	514 m <sup>3</sup>	508.86	750.00	68%	現状維持	現状維持	現状維持
5	事務用品の グリーン購入 拡大 ※5	45 %	31	22	71%	31以上	31以上	31以上
6	産業廃棄物の リサイクル率 向上 ※6	95 %	95以上	100	100%	95以上	95以上	95以上
7	地域清掃等の 社会貢献活動 ※7	- 回	4	4	100%	4	4	4
8	化学物質の適正管理 (塩化ビニル系 樹脂接着剤) ※8	実績記録	手順書に基づく適正管理					

※1： 二酸化炭素排出係数(電力)：0.514 kg-CO2/kWh

※2： 二酸化炭素排出係数(ガソリン)：2.322 kg-CO2/L

※3： 二酸化炭素排出係数(軽油)：2.619 kg-CO2/L

※4： 総排水量は事務所の水量とする

※5： グリーン購入額 (37,083円) ÷ 全購入額 (164,963円) = グリーン購入率 (22%)

※6： リサイクル率 (2704.1t ÷ 2704.1t × 100% = 実績) → リサイクル対象物：埋戻材およびアスファルト合材 (下請負工事での扱いで

※7： 全社員で本社事務所前の公道・側溝の清掃 (4半期毎)

※8： 化学物質は使用量が微小のため、接着剤の購入量等の記録と現物の管理を行う

注意：ガソリン及び軽油は売上高百万当たりのLにする

## 5. 主要な環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	環境目標 (環境方針との関連)	環境活動計画の概要	取組結果の評価 (第46期) 2015年6月1日～2016年5月31日		次年度の取組 内容
			目標	実績	
1	電力使用量の削減 (CO2 排出量削減)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアコンの清掃</li> <li>・空調設定温度の施行</li> <li>・節電</li> </ul>	目標： 17,948	目標達成・×	当面活動を継続して定着させる
			kg-CO2 9,225 実績： 22,392 kg-CO2 11,398 達成率： 80%	エアコン温度の適正管理 フィルターの清掃等をした が 休憩・外出時のこまめな消 灯 してきたが目標に達成出来 なかった	
2	ガソリン削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイドリングストップの実施</li> <li>・急発進、急停止をしない</li> </ul> ※売上高百万当たり 19.2L	目標 売上高 9,727	目標達成・○	当面活動を継続して定着させる
			kg-CO2 22,586 実績： 8,053 kg-CO2 18,698 達成率： 121%	急発進急停止の禁止 相乗りの徹底等で達成	
3	軽油削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アイドリングストップの実施</li> <li>・急発進、急停止をしない</li> </ul> ※売上高百万当たり 142.3L	目標： 60,300	目標達成・○	当面活動を継続して定着させる
			kg-CO2 157,925 実績： 59,647 kg-CO2 156,215	相乗りの徹底等で達成	
4	節水 (総排水量削減)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水意識の向上</li> <li>・井戸水使用の向上</li> </ul>	目標： 508.9	目標達成・×	井戸水使用を徹底し皆が節水するよう心掛ける
			実績： 750.0 達成率： 68%	井戸水、故障の為にしばらく水道水だった割にかなりの達成度だと思う	
5	事務用品の グリーン購入拡大 (グリーン購入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境ラベル認定製品の優先購入</li> </ul>	目標： 31 %以上	目標達成・×	グリーン商品の新製品をまめにチェックする
			実績： 22 達成度： 71%	グリーン商品の徹底購入してきたが、それに上回る商品購入が多かった	
6	産業廃棄物の リサイクル (再生資源の利用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物管理徹底</li> <li>・処理業者の委託</li> </ul>	目標： 95以上	目標達成・○	当面活動を継続して定着させる
			実績： 100 達成度： 100%	全ての産業廃棄物を委託(処理業者)	
7	地域清掃等の 社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域清掃等の社会貢献活動</li> </ul>	目標： 4	目標達成・○	当面活動を継続して定着させる
			実績： 4 達成度： 100%	毎年6月兵庫県一斉清掃に参加してる	
8	化学物質の 適正管理 (塩化ビニル系樹脂接着剤)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質の適正管理徹底</li> <li>・人体・環境破壊を防ぐ</li> <li>・塩化ビニル樹脂系接着剤の管理</li> </ul>	目標： 徹底管理	目標達成・○	当面活動を継続して定着させる
			実績： ー 達成度： ー	チェックリストを倉庫の棚にぶら下げて記入・管理している。	

## 6. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

## (1) 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。

No.	法律名	遵守すべき要求事項	遵守状況
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	収集運搬・処分業者との適正な契約 マニフェスト伝票の管理 (A. B2. D. E) 産業廃棄物管理票の交付等状況報告書 産業廃棄物収集運搬業許可証 有効期限 : 大阪府 H32. 8. 3 兵庫県 H30. 12. 19	遵守
2	騒音規制法及び、振動規制法 兵庫県環境の保全と創造に関する条例	特定建設作業の届出 敷地境界線での規制基準 騒音規制法=85dBの順守 " 振動規制法=75dBの順守	遵守
3	大阪府生活環境の保全等に関する条例	自動車車検証及び、大阪府ステッカーの確認	遵守
4	消防法 尼崎市火災予防条例	少量危険物及び指定可燃物の保管の届出 消火器の設置	遵守
5	建設工事に係る資材の再資源化等 に関する法律	対象建設工事の届出 再資源化の完了報告	遵守
6	セメント及びセメント系の固化材を使用した 改良土の六価Cr溶出試験実施要領	含有量JIS基準値0.05mg/L以下の遵守 六価Cr分析結果報告書確認	遵守
7	自治体との災害時応援協定	災害発生時に応援派遣する	発生なし

(順守確認日：2016年9月1日)

## (2) 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に1件も発生しておりません。

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

### 【評価】

環境活動の取り組みは概ね定着しているものの、電力使用量や総排水量などの環境目標が未達成であり、その取り組みに課題を残しております。

なお、環境リスクが大きい油や薬品の敷地外流出の防止や、法令関係の遵守については、今後も継続的に取り組んでほしい。

以上